

入試年度	2025年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	2期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	会計学(会計学原理)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	発生主義会計に特徴的な会計処理一つを取り上げ、説明しなさい。		
出題意図	現代の利益計算は、発生主義会計に基づいている。利益は収益から費用を差し引くことで計算される。したがって、発生主義会計に特徴的な会計処理は、収益及び費用の認識の双方に関連する。こうした利益計算の基本的概念を、具体的な会計処理と結び付けて考えられるかどうかを問うための問題とした。		
解答又は解答例	本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。収益においては、現金等を受け取っていないにもかかわらず収益が認識される具体的な取引例を示すことができ、そうすることの根拠とともに説明できるかどうか、費用については、現金等を支払っているにもかかわらず、当期の費用にならない場合、現金等を支払っていないにもかかわらず、当期の費用とする場合とそれらの根拠とともに説明できるかどうかを評価の基準とする。さらに、記述の論理性も評価に加える。		